

企業プロフィール

設立: 1995年10月2日
本社: 東京都港区赤坂7-5-6
資本金: 4,000万円
代表者: 代表取締役 社長 佐々木 規行



沿革(主要トピック)

1995年10月: 設立
1997年12月: 個人商店向け電子商取引パッケージソリューション(Personal WebShop®)の販売を開始
1998年10月: 中堅・中小企業向け電子商取引パッケージソリューションの販売を開始
2000年04月: クラスキャットネットワークス(株)から(株)クラスキャットに称号変更
2001年08月: IBM Solution Excellence Awards Japan 2001 受賞
<http://www-06.ibm.com/jp/press/2001/08021.html>
2003年12月: Cobalt Qube3 後継インターネットサーバ管理ツールの販売を開始
2004年03月: Cobalt RaQ550後継インターネットサーバ管理ツールの販売を開始
2004年05月: 日本IBM、ダイワボウ情報システムとの協業によりサーバ・アプライアンス製品の販売を開始
<http://www.pc-daiwabo.co.jp/release/040513b.html>
2009年06月: インターネットサーバ管理ツールを IBM Power Systems (RHEL) に対応
2011年01月: プライベート・クラウド・アプライアンス ClassCat® Cloud Enterprise Edition v2.0 の販売を開始
2012年07月: プライベート・デスクトップクラウド CLOUDIVA® の販売を開始
2013年01月: BYODソリューション CLOUDIVA® SmartPlus の販売を開始
2013年12月: ClassCat® Cloud Datacenter Edition v1.0 の販売を開始
2014年01月: ClassCat® Cute Server Manager Cloud Edition Ex for SoftLayer の販売開始
2014年06月: ClassCat® Portal Service for SoftLayer v1.0 のサービス提供を開始
2014年12月: ClassCat® WebConference & CLOUDIVA® SmartPlus IBM SoftLayer 上で SaaS として提供開始
2014年12月: テレワーク統合マネージドサービスを IBM SoftLayer ベアメタルで提供開始
2015年03月: ClassCat® Prism Server Manager の提供開始
2015年04月: テレワーク統合サービス ClassCat® Telework v2.0 の提供を開始
2015年04月: テクニカル・コンサルテーションサービスの提供を開始
2015年06月: Docker イメージの無料配布を開始
2015年09月: Sparkクラスタベースのビックデータ解析基盤「ClassCat® Analytics Stack for Spark」提供開始
2016年01月: GPU 対応深層学習システム TensorFlow が利用可能なマネージドサービス提供開始
2016年04月: ClassCat® Distributed Deep Learning Service の提供開始

代表プロフィール

ClassCat+BAC



テレワークは ICT
が支えています

Business Alliance Consortium

テレワークICT協議会



1987年からマイクロソフト(現: 日本マイクロソフト)のシステム研究開発部門(OS/2、Windows NT、Windows 3.1)の開発責任者やデベロッパーリレーション部門で Windows 対応アプリケーションのエバンジェリストなどを歴任し、当時の開発メンバーと共に1995年10月(株)クラスキャットを設立。

2006年4月5日、日本IBMの協力のもと“Built on Express Advantage コンソーシアム”(通称: BOEコンソーシアム)を5社で設立し、初代会長を務める。

2015年4月から、団体名を“ビジネス・アライアンス・コンソーシアム”と改名し、相談役に就任。

2015年7月、テレワークICT協議会を立上、会長を務める。



ClassCat® Deep Learning & Analytics Service

IoTを含むビックデータからの解析に加えて、それらのデータを深層学習にて学習するプラットフォームをマネージド・サービスとして提供します。



ClassCat® Deep Learning

Google社によりオープンソースとして公開された深層学習フレームワーク [TensorFlow] を GPU (Graphics Processing Unit) と共に Amazon Web Service 上でマネージドサービスとして提供する弊社オリジナルサービスです。

TYPE-1	TYPE-2
<p>TensorFlow (NVIDIA driver, CUDA Toolkit & cuDNN)</p> <p>Amazon S3 [500GB]</p> <p>仮想サーバ [g2.2xlarge] OS: Ubuntu 14.04 LTS CPU: 8 core / Memory: 15GB インスタンスストレージ: SSD 1 x 60GB GPU: GRID K520 x1</p> <p>Amazon EBS 汎用SSD [512GB]</p>	<p>TensorFlow (NVIDIA driver, CUDA Toolkit & cuDNN)</p> <p>Amazon S3 [500GB]</p> <p>仮想サーバ [g2.8xlarge] OS: Ubuntu 14.04 LTS CPU: 32 core / Memory: 60GB インスタンスストレージ: SSD 2 x 120GB GPU: GRID K520 x4</p> <p>Amazon EBS 汎用SSD [1TB]</p>

ClassCat® Analytics Stack

Apache Spark をベースとした解析環境を提供いたします。
IoT 含むデータ収集ならびにそのデータから新たな知見を発見し、実ビジネスに活用する事を検討している先進的な企業に最適なソリューションです。
お客様の必要となる環境をクラウド上に構築しマネージドサービスとして提供します。



ClassCat® Technical Consulting Service

経営課題など戦略的にICTを活用して、企業の成長戦略を技術的な側面からご支援させていただきます。

提供サービス

- 人工知能(AI)、深層学習(Deep Learning)基盤の提供に伴う実証実験支援
- Spark ベースのビックデータ (IoT含む) 解析基盤の提供に伴う実証実験支援
- テレワーク実践のためのICT導入支援
- 経営課題を解決するためのICT技術戦略の策定支援
- 新規開発プロジェクトに関する技術支援
- クラウドサービス / 製品導入における適切な技術情報の提供



ClassCat® Telework Service

ClassCat(R) Telework Service は、マネージド・プライベートクラウドサービスとして、WEB会議とWEBメールを提供いたします。WEBブラウザだけでの動作となりますので特別な機器を導入する必要はありません。



テレワークICT協議会

利用ユーザー数 / 拠点数 無制限で利用可能！
(初期費用: 30,000円 / 月額費用: 35,000円)

ClassCat® WebConference

WEB会議やWEBセミナーシステムをマネージド・プライベートクラウドサービスとして提供します。

ClassCat® WebMail

ブラウザを通じてアクセスする電子メールクライアントです。
iOS や Android などのスマートデバイスからも利用できます。

